中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

2009年8月5日号

©2009年6月における中国のトウモロコシ市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2009年6月におけるトウモロコシ市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

1 国内価格は5カ月連続して上昇

国の臨時買付政策のもと、国内トウモロコシ価格は5カ月連続して上昇となった。2009年6月の国内産地平均卸売価格は、トン当たり1,544元、前月比3.0%高、前年同月比4.4%安となった。そのうち、東北産地卸売価格は同1,534元、同1.9%高、同1.4%高、華北黄淮地域（黄河及び淮河流域には含まれた地域）産地卸売価格は同1,553元、同3.8%高、同6.6%安、消費地平均卸売価格は同1,780元、同3.4%高、同5.5%安であった。

2 国際価格は上昇傾向が緩まる

2009年6月の米国メキシコ湾における2号黄色トウモロコシの平均FOB価格は、トン当たり182ドル、前月比1.3%高・前年同月比36.6%安となった。シカゴ先物価格は同169ドルで、同1.8%高、同38.3%安となった。

3 内外価格差は引き続き拡大

2009年6月の中国南方港における米国産トウモロコシの通関後価格（CIF＋関税等）は1トン当たり1,973元、同時期の国内のトウモロコシ平均港着価格は同1,725元であり、国外トウモロコシ価格は国内価格と比較してトン当たり248

元高く（価格差は前月より77元の拡大）なった。米国メキシコ湾における2号黄色トウモロコシFOB価格をトン当たり1,244元と換算すると、国内産地におけるトウモロコシ卸売価格に比べ300元安となった。

4 トウモロコシ輸出は前年比大幅減

海関統計によると、2009年5月の中国のトウモロコシ輸出量は15,966トン、一方、輸入量は前年同月比86.0%減の679トンとなった。

2009年1～5月の累計輸出量は、前年同期比68.5%減の28,186トン、同期間の累計輸入量は、同68.1%減の2,114トンとなり、純輸出量は26,072トンとなった。

5 2009/10年度の世界のトウモロコシ生産量及び在庫量は減少する見込み

国際穀物理事会（IGC）の2009年6月の需給予測によると、2009/10年度の世界のトウモロコシ生産量は前年度比1.8%減の7.68億トン、消費量は1.49%増の7.88億トン、貿易量は同2.5%増の8,300万トンと見込まれている。需要は供給を上回っており、在庫量は、同14.5%減の1.17億トンと予測されている。在庫消費比は14.8%となり、安全水準を下回っている。